

特殊詐欺被害が増えています

市民活動推進課 ☎048(473)1468

特殊詐欺被害が多発

特殊詐欺には、オレオレ詐欺や還付金詐欺、架空請求詐欺などがあり、埼玉県内では令和6年内の特殊詐欺被害認知件数が1,586件、被害総額が約53億8,939万円と平成27年以降過去最高の数値となっています。

また、市内でも令和6年内の特殊詐欺被害認知件数が19件、被害総額が約2億7,978万円と過去最高額となっています。

不審な電話がかかってきたら、埼玉県警察本部けいさつ総合相談センター [#9110] または朝霞警察署 [☎048(465)0110] へご連絡ください。

特殊詐欺被害に遭わないために

詐欺被害の7割は固定電話への電話がきっかけです。年々巧妙化する特殊詐欺の被害に遭わないために下記の対策を確認しておきましょう。

なお、市役所などの職員が、医療費や税金の払い戻しのためにATM操作を依頼することはありません。

- ☐ 自動通話録音機能や着信前に警告メッセージを流す機能を備えた電話機を使用する
- ☐ 在宅中でも自宅の固定電話を留守番電話に設定し、相手の声を確認してから電話に出る
- ☐ 電話番号表示サービスを利用して、非通知でかかってきた番号や見知らぬ番号からの電話には出ない
- ☐ 相手が家族を名乗っていても、一度電話を切り、普段使用している電話番号にかけ直すなど事実確認を行う
- ☐ メール配信サービスに登録し、犯罪情報などを確認する



◀メール配信サービス

志木市落ち葉銀行

環境推進課 ☎048(473)1492

市では、家庭ごみの減量化・資源化を図り、資源循環型のまちづくりを進めるため、一般家庭から出される落ち葉や剪定枝を堆肥化して土に戻す取り組みとして、志木市落ち葉銀行を実施しています。

志木市落ち葉銀行とは

窓口で申請した人に落ち葉銀行の通帳を交付し、家庭において清掃・収集した落ち葉や剪定枝を預金とみなして、貯まったポイントに応じて交換品を提供する事業です。



収集方法など

申込受付 11月1日(土)から **対象** 市内在住の人、市内で活動する市民グループ

収集方法 事前に環境推進課で落ち葉銀行の通帳の交付を申請のうえ、いずれかの方法で収集

自己搬入…直接、大村商事株式会社(下宗岡2-18-20)へ

搬入期間:令和8年3月31日(火)まで 搬入時間:平日9時~17時

戸別収集…①指定日の中から、回収希望日の1週間前までに環境推進課窓口、申込みフォームまたは電話で予約

②予約した収集日に、玄関先または敷地内に落ち葉や剪定枝を置いておく

③予約した時間帯に立ち会い、通帳に記入してもらう

戸別収集指定日

11月25日(火)、12月5日(金)・17日(水)・25日(木)、令和8年1月14日(水)・30日(金)、2月13日(金)・25日(水)、3月27日(金)

交換品 45リットルのごみ袋1つにつき1ポイントを付与し、2ポイントごとに次のいずれか1つと交換できます

- ・堆肥1キロ
- ・志木の恵水「水輝」1本(500ml)
- ・トイレットペーパー2個



▲申込みフォーム